

一年にたった一度  
島が開く、その日

広報 **みとよ**  
(No.141) 2017

9

撮影場所：津嶋神社

"豊かさ"をみんなで育む 市民力都市・三豊



▲刺繍が施された油単。これは家浦二頭獅子舞の特徴を引き継いでいます

## 「小笠原古流名部戸二頭獅子舞」を市無形民俗文化財に指定

詫間町の名部戸自治会に今も受け継がれている名部戸二頭獅子舞。五穀豊穡、厄払いを祈願して行われており、県指定無形民俗文化財「家浦二頭獅子舞」から教わったという言い伝えが残っています。今回の調査で、獅子頭、油単、衣装、芸などに家浦二頭獅子舞と共通する特徴があることが確認され、言い伝えを裏付ける結果となりました。これで、市指定文化財は123件となりました。



▲菊地良太さん(右)の作品は、部屋全体を黒板に改装。「昔、無くした落とし物」をテーマに描きます



▶発泡スチロールで似顔絵の飾りを作りました

粟島芸術家村事業

7/15 日々の笑学校 (旧粟島中学校)

## 思いを描く、形にする 招へい芸術家とワークショップ

5月から粟島で滞在しながら作品づくりを行っている、菊地良太さんと森山泰地さん。ワークショップは、それぞれの芸術家が創作活動を行っている旧粟島中学校の教室で行われ、参加者の皆さんは作品づくりに夢中になっていました。



▲森山泰地さん(左)のワークショップでは、粟島の西浜海岸に流れ着いた漂流物を使って作品づくり

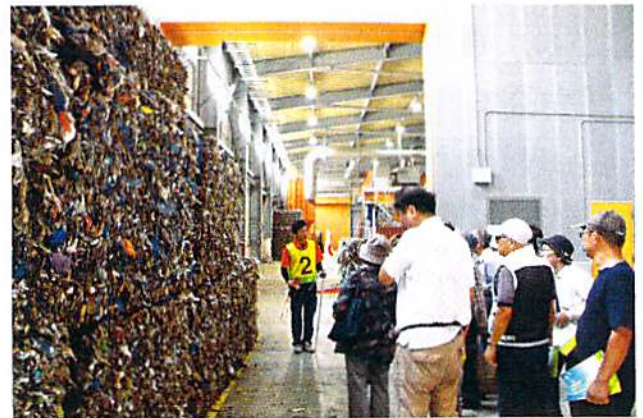


新猪ノ鼻トンネル工事現場見学会

## 香川県で最長となる道路トンネルの 工事現場を見学

7/23 財田町内

平成32年の開通を目指し、現在建設が進められている新猪ノ鼻トンネル(仮称)。見学会には、近隣住民である財田町から約200人が参加し、普段見られない工事現場を実際に見ながら、熱心に説明を聞いていました。



バイオマス資源化センターみとよ見学会

## 日本初のリサイクル技術を間近で

7/30 バイオマス資源化センターみとよ

見学会には市民315人が参加。市内の家庭から出た燃やせるごみを微生物で処理する工程を間近で見たり、施設の特徴を聞いたりして、環境にやさしいごみ処理について理解を深めました。